夢風 YUME - KAZE 東高ニュース

1 聖火展示

令和８年９月１１日（金）、本校体育館にて聖火展示が行われました。多くの生徒が参加し、トーチに触れたり、PR ランナーの谷さんのお話を聴きました。日常では体験できないイベントにわくわくしながら参加する生徒が多いように見えました。





ソフトテニス部コメント　　文：I さん（朝日丘中出身）

アジア競技大会の学校聖火リレーで聖火ランナーとして参加しました。当日は雨のため体育館での聖火展示となりましたが実際にトーチを持つことができ、とても貴重な経験になりました。パラトライアスロン選手の谷真海さんのお話を聞き、「神様は人に超えられない試練は与えない」という言葉が１番印象に残りました。考え方次第で自分のモチベーションがすごく変わると学び、つらいことがあってもマイナスな考え方ばかりするのではなく、自分の成長に繋がるようなプラスの考え方を持とうと思いました。

演劇部コメント　　文：S さん（豊南中出身）

私たち演劇部は、聖火展示の司会を担当しました。前週からの長雨の影響でグラウンドの状態が悪く、予定していた聖火リレーは行うことができませんでした。しかし、PR ランナーの谷さんのお話を聞くなど、貴重な経験をすることが出来ました。さらに、事前の打ち合わせや、実際の聖火展示を通して、この大会のためにたくさんの方々が携わっていることを実感し、大会の盛り上がりを感じることができました。この貴重な経験を活かして、今後の学校生活に前向きに取り組んでいきたいです。





バドミントン部コメント　　文：S さん（崇化館中出身）

バドミントン部として貴重な聖火ランナーという役割を果たせてとても嬉しかったです。PR ランナーである谷真海選手とトーチキスポーズができて一生の思い出となりました。私自身、採火式を拝見し、聖火リレーのスタートを見たからこそ、初めてのトーチを持ったときは皆の想いが受け継がれていると強く実感し、心に残っています。これから始まるアジア大会は、すべての選手が全力で良い結果が残せるような素晴らしい大会になることを願っています。

サッカー部コメント　　文：Y さん（藤岡中出身）

今回、僕は聖火ランナーの一員として体育館の壇上で聖火トーチを持ちトーチキスを披露しました。最初は自分が聖火ランナーになるなんて想像もできず、正直戸惑いもありました。しかし、実際にやってみると普段の生活では滅多に味わえない経験をさせてもらいました。聖火のトーチはずっしりと重く、目の前で見るトーチはとてもかっこよかったです。今回、アジア大会で使用されているトーチの形について紹介されたとき色々な人の想いが込められてこの形になったのだなと思い感動しました。今回の経験を通して、初めは戸惑いがあっても実際にやってみることが大切だと実感できました。





愛知県立豊田東高等学校
https://toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/cms
〒471-0811 愛知県豊田市御立町11丁目1番地
TEL：0565-80-1177　FAX：0565-80-5066